

# あじさい

## 165号

### もくじ

- 令和5年度総会報告
- 育成会 ing  
陽香里工房10周年  
育成会運動会など
- きらり  
県育成会「知る見るプログラム」
- お知らせ

## 令和5年度定期総会が開催されました



長崎市育成会令和5年度定期総会が原爆資料館ホールにて開催されました。総会では又村あおい氏をお招きし講演会を開催しました。

(P2～5関連記事)

## 陽香里工房が10周年を迎えました



飾りつけやくす玉は全て利用者さんの力作です。当日の進行もみなさんで力を合わせて行いました。

香焼町にある育成会の事業所「陽香里工房」が昨年、開所10周年を迎え、昨年12月には賑やかに祝賀会が催されました。

(P6 に関連記事)



# 令和5年度定期総会が開催されました

昨年、3年ぶりの総会を開催しましたが、まだコロナの影も濃く、映画鑑賞という話さない活動を組み込んだ総会でした。今年度はコロナが5類に引き下げられたこともあり、7月1日、原爆資料館ホールにて総会と講演会という形式で行いました。当日は早朝激しい雨が降り、集まれるか心配しましたが、その後小雨となりホッとしました。今年も来賓なし、式典なし、会員のみ参加の総会とし、総会には約70名、講演会には130名が出席しました。今年度は理事長改選の年で、引き続き理事長を務められる谷理事長より挨拶がありました。



## 理事長あいさつより抜粋

6月24日、定時評議員会において理事として承認を受け、そのあとの理事会の互選により、今期も引き続き理事長の職を務めることになりました。あと少し頑張っていきたいと考えております。

今年度は長崎市手をつなぐ育成会第5次地域福祉5か年計画の始まりの年です。

第4次計画ではケアホーム型のグループホーム（3棟目）を、会員さんたちの念願である南部地区に作る事ができました。しかし中間報告以降はコロナ感染拡大ですべてが停止してしまったという感はありません。ただ、長崎市育成会地域支援システムの考え方で、障害のある方の支援の充実は、地域や様々な社会資源と繋がっていかねば解決しないという考え方、「地域とつなぐ、仲間とつなぐ、専門家とつなぐ、安心とつなぐ」という4つの「つなぐ」を挙げたことは、今後も変わる事のない重要な方向性だと考えています。

また、昨年度当会は長崎市基幹相談支援センターの委託を受けました。この基幹相談支援事業は長崎市全体の相談体制の要となる事業で、基幹相談支援事業が確立していくことは、地域生活支援拠点の大きな足掛かりとなっていこうと思われ、親亡き後の支援を制度として実現するために、育成会としても具体的な動きを進めていきます。地域生活支援拠点事業の設置については、長崎市の構想としてしっかり形に示してもらえます。

最後に、知的障害の人たちの人権は、権利条約の批准以降、日本全体の課題であり、グローバルに知的障害の方たちの人権を考える時代になってきました。地域の人たちに知的障害を正しく理解してもらうことで、差別や偏見のない住みやすい長崎、暮らしやすい長崎になっていくのではないのでしょうか。そのためにも当会の「長崎よかよか隊」のような活動が各地で広がってほしいと思います。そして、本人さんたちがどんどん地域に出ていけるように、私たちがやるべきことは変わらずにあると思います。

地域や社会、そして仲間と手をつないで、これからの時代に向けてますます頑張っていきたいと思います。

## 第5次地域福祉5か年計画

第5次地域福祉5か年計画について寺田事務局長より説明がありました。

①社会資源とのネットワーク作り②重度・高齢化支援の強化③地域貢献④人材の確保と育成を柱に、これまで通り障害のある人が地域で安心して暮らせるインクルージョン社会の構築を目指します。

具体的には相談支援事業の役割拡充、さんらいずの3か所の事業所統合、生活介護事業所の共生型への拡大、ケアホーム型グループホームの新設、基幹相談支援事業の確立、地域公益活動の拡充、SDGsの取り組みなど、今までやってきたことの継続もあれば、新たな計画もあります。これから5年間一つでも多く実現できるよう取り組んでいきます。



地域福祉5か年計画については育成会ホームページ「育成会について」より見るができます

## 講演会『親なきあとは「親ある」うちに』

総会後には全国手をつなぐ育成会連合会の常務理事兼事務局長の又村あおい氏をお迎えし、『親なきあとは「親ある」うちに～親が知っておくべきこと備えておくべきこと～』というテーマで、講演会を開催しました。これまでも何度か県内で講演されている又村さんですが、長崎市育成会でお招きしたのは初めてです。圧倒的な情報量と分かりやすい説明、軽妙な語り口で会場のみなさんをぐいぐいと話に引き込んでいかれました。今回は近隣の特別支援学校や県内の育成会、障害福祉サービスの事業所などにも案内し、育成会会員以外の方にも足を運んでいただきました。



社会資源（特に入所施設やグループホーム）の不足を背景に80歳代の親が50歳代の子を介護する老障介護には構造的な親子の分かちがたさがあります。分かちがたさとは親と本人の年金や収入を合わせて生活を維持しておりどちらが先にいなくなっても生活が破綻する経済的側面、親が本人を介助、本人も高齢化した親を介助するという介助的側面、長期に渡る安定した親子の生活により「このままでいい」と心の安定を保とうとする心理的側面です。このような理由から療育手帳所持者の親との同居率は65歳未満で9割を超え、本人が希望する将来の暮らしも「親と暮らしたい」と答える人が7割で断トツです。

8050問題にならないためには高齢期を見据えたお金の準備が必要です。仮にグループホーム入居で年金と工賃、家賃補助の収入からサービス利用負担金、家賃、食費、光熱費、小遣いなどを引くと月25000円前後の赤字になります。40歳くらいから80歳くらいまでホームで暮らすとすると40年で1200万不足する計算になるので、これをカバーするお金が必要です。障害年金、福祉手当などの公的な制度利用は当然ですが、それとは別に私的な蓄えも必要です。預貯金のほかに心身障害者扶養制度、預貯金の障害者マル優、新型福祉定期預金、iDeCo、保険なども知っておくと助けになります。

障害のある人の住まいは自宅、グループホーム、グループホームサテライト型、入所施設、地域で一人暮らし、シェアハウス、そして介護保険施設、看取り施設（病院が多い）がこれからのスタンダードになっていくかもしれません。暮らしを支えるサービスとしてヘルパーが自宅を訪問してくれる居宅介護（身体介護・家事援助・通院等介助・重度訪問介護などがある）、外出を支援する同行援護（重度視覚障害者対象）、行動援護（特別な配慮を要する人対象）、移動支援もあります。

現在、一人暮らし、パートナーとの暮らし、仲間との暮らし、実家での暮らしなど、障害者本人が希望する地域生活の実現や継続を支援するため、障害者の地域生活支援施策の充実・強化が検討されています。

現在の仕組みでは、本人の暮らしを支えるためには障害福祉サービスを組み合わせる可能性があり、それらのマッチングやコーディネートのためには相談支援（計面相談）が必要となります。本人の意思決定を支援し、本人と家族の困りごとや将来に向けた希望を一緒に考えて、将来に向けた「ライフプラン」を盛り込んだサービス「等」利用計画を作成する相談支援はこれから非常に重要となっていきます。

いただいたアンケートには「分かりやすかった」「勉強になった」などたいへんご好評をいただきました。ほんの一部ですが感想をご紹介します。

- ・親なきあとの「なき」の本当の意味を全く知らなかった。相談することの大切さを知った。
- ・とてもわかりやすい講演でした。GH だけの考えを改めることが出来ました。
- ・すぐ具体的なお話を聞いて今のうちにすべきことを現にされた感じ。とても参考になりました。娘のために今できることを今すぐ取り組みたいと思います。すぐ相談員さんに連絡とります。
- ・まだ先の話と思っていましたから少しでも早い時期から準備しておく大切さを学ばせていただき感謝です。
- ・漠然とした不安を課題として細かく具体的に考えていく作業が大切だと思った。相談支援は大切であると思うが、資源不足、人材不足、お金のこと、本人の症状等の課題がある。支援者としてはできる事、できない事、現状を伝えることが必要だと思う。
- ・参加できて本当によかった。私もばくぜんとした不安・心配しかしてなかった。お金のことをもつと前から心配していたが、何ひとつ具体的な勉強をしてなかったことを思い知った。これから親もしっかり情報を得て具体的に課題に若いうちから備えていきたい。
- ・今回は「お金」「住まい」の視点でのお話でしたが、計算上必要とされる金額には納得出来ました。身内の障害は重度です。制度のしくみをもう一度見直し、勉強しようと思います。住まいについては、お試して利用することで模索することを始めています。今日知り得たホーム等についても見直し、「矢印が双方向」というスタンスを持ちながら検討しようと思いました。家族での話題づくりも増やしていきます。
- ・今はまだ動けるから良いけど 8050 問題・・・漠然とした不安しかないがこれを課題にすれば道が開けるとい言葉に少し背中を押されたような気がしました。ありがとうございました。
- ・お金、住まい、具体的なお話で今すぐにでも家族会議を開かなければならないと強く思いました。
- ・今年度から本格的に相談支援に従事するようになりました。担当ケースでも「親なきあと」を考慮し、様々なご提案をしても、ご本人は希望、ご家族は要検討で持ち帰るケースも多いです。私自身もそうした場合は保留にしてしまうケースが多く、今回の講話を聴いて「7040」「6030」いかに早く将来をご家族と検討するかの大切さを考えさせられる時間になりました。モニタリングの 3 か月、半年だけのやり取りにとどまらない関りの必要性を感じました。
- ・話が楽しく、1 時間半あっという間でした。具体的なお金の話をイメージすることが出来良かったです。また、サテライトなど知らないこともあり、聞くことが出来て良かったです。相談支援の重要性を感じました。

今回は会員でない方にもご案内し有料ではありましたが、たくさんご参加いただきました。いろんな立場の方に総会内容や総会全体についての感想もいただきましたのでご紹介します。

- ・講演会(の形態)がとても良かった。
- ・又村さんの講演はとても勉強になりました。
- ・相談支援についてのお話をもっと聞きたいと思いました。
- ・とても有意義な総会でした。出席して良かったです。ありがとうございました。
- ・コロナが落ち着いてこういった対面での総会が出来たのは嬉しく思いました。
- ・コロナがあり、社会全体が不安に包まれ、私もネガティブになりがちでした。今日の総会は色々なことを考え直すきっかけになりました。ありがとうございました。
- ・支部育成会ですが、総会の在り方について参考になりました。
- ・初めて参加させていただきました。雲仙市から来たのですが、とても活気のある研修会に感動しました。
- ・父親ですが、初めて参加しました。内容は今日の話はよく理解できました。考えさせられますね。
- ・長崎市手をつなぐ育成会さんが明確なビジョンを持って取り組まれていることが伝わってきました。
- ・非会員でも講話を拝聴させてもらうことが出来、貴重な機会となりました。ありがとうございました。

また、育成会へのご要望などご意見もいただきました。

- ・わからないことばかりなので色々教えてほしい。
- ・ショートステイ(休日時)の日中支援はヘルパー等を利用せず、施設内で過ごせるよう人材を確保してほしい。相談支援事業所の利用を育成会会員全て(希望者)受け入れを広げてほしい。(地域を絞らず)
- ・今後の育成会の取り組みに期待したいと思います。
- ・親としての勉強会とてもためになりました。今やらなきゃと背中を押されたようです。ありがとうございました。
- ・いつも大変お世話になりありがとうございます。自分ももっと動かないといけないと思っております。これからもよろしくお願いします。
- ・5か年計画は事前に会員の意見も聞いてほしかった。生活介護事業を共生型へ拡大とは何か、法人管理者の質問に対する講師の答えを文書化してほしい。
- ・長崎市の育成会ではありませんが参加させていただき良かったです。ありがとうございました。
- ・これからも応援しています。

今年もさんらいずのお菓子の販売もあり、たくさんの方で賑わっていました。昨年より、会員中心の総会となりましたが、今年参加された本人さんより、自分も意見を言いたかったというお話もあり、例年通りの本人参加型の総会を想像して来られた方もいらっしゃいました。一方で会員以外の方の参加は育成会を知ってもらう良いきっかけにもなったようでした。アンケートの言葉からもこれからも障害のある人とその家族を支える育成会として役割を果たしていきたいと思えます。

※例年総会の時期に当会の事業報告や会計報告をまとめた会報誌を配布していましたが、今年度より総会出席者と希望者にのみ配布します。ご希望の方は各事業所または啓発事業部にお声掛けください。

## &lt;育成会 ING&gt;

## 陽香里工房が開所10周年を迎えました

昨年、10周年を迎えた陽香里工房ですが、先月記念誌が完成し10周年の行事がすべて終了しました。昨年12月3日には祝賀会が開催されましたが、コロナ禍でもあり、3部屋に分かれてのリモート開催だったそうです。理事長や保護者の祝辞や10年を振り返るビデオ上映、またビデオを観て各班の利用者の代表が思い出を語りました。後半はチンドンのかわち家さんをお招きし歌えや踊れの大盛り上がり、最後に万歳三唱をして大盛況のうちに祝賀会は終了しました。祝賀会開催に当たっては入念な準備が行われ、飾りつけやくす玉の作成、進行は全て利用者さんたちの手で行われました。保護者会からは記念品の陽香里工房オリジナルパーカーが配られたそうです。



## 育成会運動会が開催されます

長らく中止が続いた育成会運動会ですが、今年は半日の予定で開催が決まりました。できるだけ密になる時間を減らせるよう工夫して実施します。競技参加は本人のみ、ご家族の観覧は可能です。参加を希望される方は8/18（金）までに啓発事業部までご連絡ください。☎095-845-5677

**運動会 と き：9月9日（土）10：00～12：30（お弁当注文可）**

**ところ：市民会館体育室（3F）**

## 九州地区育成会福岡大会が開催されます

リモート開催が続いた九州地区育成会の大会ですが、今年は福岡で集合型で開催されることが決まりました。当会でも大型バスを借りて参加する予定です。別紙案内をご覧ください。

## 心身連50周年記念式典が開催されます

当会も所属する長崎市心身障害者団体連合会が創立50周年を迎えるにあたって記念式典が開催されます。こども龍踊のオープニングセレモニーや本人さんたちのダンス、内村航平さんのトークショーなどがあり、どなたでも参加できます。

**令和5年10月29日（日）12：30～16：10 長崎市ブリックホール3F 国際会議場**



# 「みんなで知る見る研修会」に

## 参加してきました！



今年も県育成会主催の本人向け研修会「みんなで知る見るプログラム研修会」が、7月8、9の1泊2日で諫早青少年自然の家で開催され、長崎市手をつなぐ育成会から本人11名、支援者4名が参加しました。「みんなで知る見るプログラム」とは自分の障害や自分を知ることによって自身の可能性や夢を見つけるためのワークショップです。西海市、島原市、諫早市、長崎市の本人が集まり、2日間で9つのプログラムが実施され、みんなでワイワイと盛り上がりました。



自分の前で大きな声で宣言し、拍手をもらいました。

自分の挑戦したいことについて考える「チャレンジワーク」では「料理、旅行、ユーチューバー、ダイエット、一人暮らし、恋愛、結婚、ちがう事業所を使ってみたい」など、たくさんの思いがあふれていました。その思いを「すぐにできること」「条件付きでできること」「難しそうなこと」に分類しました。最後には一人ずつ、「〇〇したい！」とみんなの前で大きな声で宣言し、拍手をもらいました。

**初参加の皆さんの感想をお聞きしました**

〇×クイズが楽しかったです。 小森昭さん

沢山の人と会って、悩みや仕事のことや夢のことを話しました、これからもいろんな人に会って話をしたり、なんでもできる私になります。 楠本直美さん



合宿みたいで楽しかったです。知らない人との話も楽しかったです。 鐘ヶ江友佑さん



知らない人がいっぱいいて緊張しました。バイキングがおいしかったです。 古賀康生さん



# おしらせ

社会福祉法人  
 長崎市手をつなぐ育成会 広報部  
 長崎市大橋町 19-19  
 文教カテリーナ1F  
 Tel:095-845-5677  
 E-mail:tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp

**フラワーアレンジメント・書道**  
 フラワーは第2、第4土曜日の10:30、書道は第4土曜日の13:00から実施中です！  
 フラワーは1回1400円、書道は1回500円です。

**8月の定例会**  
 日時：8月24日（木）10:00～12:00  
 生活支援センター会議室（大橋） 内容：「親なきあとを見据えた障がい者の健康支援」  
 親が感じる健康面の不安や健康維持のために必要な支援をテーマにした動画を観て話し合います。  
 定例会へのお申し込み、お問い合わせは啓発事務局 TEL845-5677 まで



## 8, 9月の本人活動『スマイルくらぶ』の予定

●8/6(日)「ハートセンターでカラオケ」

9:30～14:30,参加費 500円+実費

●8/11(金)「サラダうどん作り」

9:30～14:30,参加費 500円+実費

●8/12(土)「フラワー&ゲーム」

9:30～14:30,参加費 500円+実費

※フラワーのみ 10:30～11:30,参加費 400円+実費

●8/20(日)「DVD鑑賞」

13:00～15:00,参加費 500円+実費

●8/26(土)「フラワーアレンジメントのみ」

10:30～11:30,参加費 400円+実費

●8/27(日)「ランチ&ペンギン水族館①」

★各活動には定員があります。お申し込み、  
お問い合わせは啓発事務局まで

☎ 095-845-5677

メール登録いただければ定期的にご案内をお送りします。お申し込みや確認も便利です。

timecare@nagasaki-shi-ikuseikai.jp

●9/3(日)「パンケーキランチ作り」

9:30～14:30,参加費 500円+実費

●9/9(土)「育成会運動会」

9:30～12:30,市民会館体育館

●9/10(日)「だんごスイーツ作り」

9:30～14:30,参加費 500円+実費

●9/17(日)「カラオケ」

13:00～15:00,参加費 300円+実費

●9/18(月・祝)「映画」

9:30～14:30,参加費 500円+実費

●9/23(土)「フラワー&書道」

9:30～14:30,参加費ひとり 800円+実費

※フラワーのみ 10:30～11:30,参加費 400円+実費

※書道のみ 13:00～14:00,参加費 500円

●9/24(日)「ランチ&ペンギン水族館②」

9:30～15:30,参加費 600円+実費

●9/30(土)「ボウリング大会」

10:00～12:00,ラッキーボウル,参加費 1100

